

令和元年度岩手県中部保健所運営協議会

岩手県中部保健所 令和元年度運営方針

管理福祉課

1 医療安全等の確保

良質な医療提供体制の確立を図るため、各医療機関における適正な医療の提供等を確保する観点から取組を推進

(1) 医療法に基づく立入検査の実施

- ・ 適切な医療体制の確保が図られるよう、医療法等関係法令等に基づき実施
- ・ 医療従事者数、構造設備、医療安全管理、院内感染対策等について遵守状況を確認し、必要に応じて指導助言
- ・ 病院、診療所等に対しては、計画的に実施

(2) 医療安全対策研修会の実施

医療従事者等を対象に、医療安全対策に関する知識等の習得や安全管理者等の資質向上を支援

2 岩手県保健医療計画の着実な推進

平成 30 年度を初年時として新たに策定された岩手県保健医療計画（2018-2023）に基づき、地域の医療機関が施設の実情や地域の医療需要に応じた適切な役割分担と連携により、住民が地域で継続性のある適切な医療を受けられる体制の整備を促進
併せて、地域医療構想に掲げる地域の将来のあるべき医療提供体制の実現を推進

(1) 「岩手県保健医療計画 2018-2023」に基づく圏域計画の着実な推進

圏域計画に掲げた重点的な取組事項（脳卒中、周産期医療及び在宅医療）を中心に、市町や医療機関、関係団体等との効果的な連携により実効性のある施策や事業の取組を促進

計画の進捗状況については、適切なモニタリング指標を設定し、取組実績等について地域で情報共有しながら検証

(2) 地域医療構想に基づく取組の推進

各医療機関の診療実績データを分析し、各医療機関が策定した地域医療構想の実現に向けた対応方針の検証

(3) 人材育成

将来の地域の医療を担う人材の育成を図るため、管内の中学生や高校生を対象に医師や看護師等の職業について広く理解を深めることを目的とした「医療職進路選択セミナー」を実施

3 災害医療対策の推進

大規模災害が発生した際の適切な医療支援に係る関係機関との初動体制や情報連携における課題を整理のうえ、圏域内の体制整備を推進

(1) 災害医療コーディネーター連絡会議の開催

「岩手県地域防災計画」や「災害医療コーディネーターの活動概要」(H29.3.21 県作成)等を踏まえた、関係機関からの情報収集、分析、情報還元等の体制構築を引き続き検討

(2) 情報連絡体制の構築

大規模災害発生時の初動における関係機関との情報連絡体制や医療救護体制の構築を推進

(3) E M I S 利用機関拡大等への対応

E M I S (広域災害救急医療情報システム)等を活用した関係機関との連携による情報伝達訓練の実施を検討

※E M I S : Emergency Medical Information System

保健課

1 生活習慣病予防対策の推進

健康いわて 21 プラン（第2次）中部圏域プランを推進し、「健康寿命の延伸」、「脳卒中死亡率の改善」を図るため、地域における血圧管理の向上や働き盛り年代の生活習慣病予防対策等に関してヘルスサポートネットワーク会議で協議等を進め、関係機関との連携による研修会の取組等を通じた健康づくり推進に向けた環境整備を実施

(1) 地域における血圧管理の向上

高血圧は脳卒中の最大のリスクであるため、地域における血圧管理の取組を推進

- ア 医療機関、薬局、企業・事業所と連携した家庭での血圧測定の重要性の普及及び血圧管理指導の充実
（ポスター・チラシの活用）
- イ ショッピングセンター等と連携した脳卒中予防キャンペーンの実施

(2) 職域と連携した普及啓発等

事業所における健康づくり対策の取組を支援

- ア 商工会議所等との連携による健康経営に関する研修の実施
- イ 地域職域連携による健康相談の実施
- ウ 県のチャレンジマッチ参加事業所に対する自主的な健康づくりの取組の確立に向けた支援
- エ 事業所への出前講座の実施

(3) 若年期からの健康的な生活習慣の形成支援

学校保健と連携した継続的な取組を推進

- ア 若年期から「減塩・適塩」の定着を図るため、学校給食従事者研修会の開催
- イ 高等学校等へ食育と運動した健康づくり出前講座の実施及び普及内容の定着状況を確認するアンケートの実施

(4) 健康的な環境整備の推進

- ア 健康増進法の改正に伴う受動喫煙防止対策の推進
- イ 外食栄養成分表示店登録事業の推進
- ウ 健康に配慮した飲食店等の環境整備に向けたアンケートの実施

2 生涯を通じた歯科保健の推進

生涯を通じた歯科保健の推進を図るため、幼児期のう歯予防や児童・生徒のう歯・歯周病予防、働き盛り年代の歯周病予防を推進

また、要介護高齢者等の口腔ケアを支援する従事者の資質向上を図るため、口腔ケア従事者研修会を開催

(1) 幼児期におけるう歯予防

- 保育園等におけるフッ化物洗口支援事業の拡充
- ・西和賀町の保育施設を対象とした導入の支援
- ・平成30年度まで実施した遠野市の取組の支援

(2) 児童・生徒に対する普及啓発等の推進

児童・生徒のう歯率低下と歯周病予防を推進するため、歯科保健指導媒体の作成及び指導の支援等を実施
また、学校等における歯科保健実態調査による課題等を把握

(3) 要介護高齢者口腔ケア従事者の資質向上の支援

医療機関、介護施設従事者等を対象とした口腔ケア従事者研修会の開催

(4) その他普及啓発

「歯と口の健康週間」、「いい歯の日」における圏域の歯科医師会等と連携したイベント等開催による普及啓発の実施

3 心の健康づくり（自殺予防対策）の推進

一人でも多くの自殺を防ぐため「岩手中部自殺対策アクションプラン」に基づき、5つの重点対象への取組を推進
特に、働き盛り世代への取組を強化

(1) 職域におけるメンタルヘルス対策への支援

事業所・企業におけるメンタルヘルス対策の体制づくりや取組の支援

- ア 商工会議所等との連携による健康経営に関する研修の実施
- イ 商工会議所との連携による健康相談の実施
- ウ 事業所への出前講座の実施

(2) 関連機関とのネットワークの強化

自殺は複数の要因が重複していると言われていたことから関係機関とのネットワークを強化し、相談者を確実に関係機関につなげる等の具体的な相談支援の仕組みづくりを推進

- ア 中部地域自殺対策ネットワーク会議等による連絡調整
自殺対策の課題や取組の方向性の共有、切れ目のない支援に向けた関係機関の情報共有及び相談対応能力の向上
- イ 一般医（かかりつけ医）と精神科医療との連携の推進
 - ・適切な医療の確保に向け、かかりつけ医と精神科医との連携推進
(うつネットによる一般医と精神科医との紹介システム活用、アルコール健康問題に関するアンケート調査の実施等)
 - ・かかりつけ医等に対するうつ病、アルコール健康障害、精神疾患等の理解と対応力向上のための研修会の開催等

ウ ワンストップ相談会の開催

消費者信用生活協同組合、岩手弁護士会等と連携したワンストップ相談会の実施

(3) 岩手中部地域自殺対策アクションプランの推進

労働、医療、保健、福祉、教育など各分野の取組状況及びモニタリング指標の継続的な把握と評価

4 ひきこもり支援の推進

ひきこもり者の高齢化やひきこもり期間の長期化への課題に対応するため、ひきこもりについての正しい理解の啓発及び関係機関と連携した相談支援体制を強化

(1) ひきこもり当事者及び家族への相談支援

ア ひきこもり当事者の集いの場（フリースペース）やひきこもり家族相談会の定例開催

イ 精神科医師による専門相談や保健師による面接相談、家庭訪問等の実施

ウ 当事者個々の状況に応じた社会参加に向けた支援の実施

(2) 相談支援機関等の対応力向上の支援

ひきこもり当事者・家族への支援に関する研修、事例検討会の開催等

(3) 関係機関とのネットワーク推進

市町、社会福祉協議会及び医療機関等との情報共有・連携の推進

5 感染症防止対策の推進

新型インフルエンザ等発生時における医療体制整備の推進を重点的に実施するとともに、ノロウイルス等の感染症予防及び二次感染対策を強化するため、出前講座や保育施設等の職員を対象とした研修会の開催などの普及啓発を実施

(1) 新型インフルエンザ等対策における医療提供体制の整備

県内発生期における圏域の基本的医療提供体制を構築するため、関係機関との連絡調整・情報共有、実働訓練等を実施

ア 基本的医療体制の強化

感染期における医療機関の連携・支援体制の検討等

イ 患者搬送訓練等の実施

円滑かつ適切な患者搬送及び感染防止が図られるよう、消防機関と協働した情報伝達訓練やアイソレーター操作訓練を実施

ウ ラグビーワールドカップ2019TM等への対応

- ・サーベイランスの強化（感染症発生動向の把握・確認、感染症情報発信、届出の徹底促進等）
- ・感染症発生時の対応体制の確認（医療機関及び感染症指定医療機関等との連絡・患者受入れ体制等）
- ・連携体制の確認（県内他圏域の保健所・医療機関等も含む）

(2) 感染症予防に関する普及啓発

感染拡大しやすく集団発生事例の続く保育施設の対策推進に向けた重点的取組の実施

ア 保育施設等職員への研修の実施

早期発見・早期対応の重要性、過去の発生事例を踏まえた対応スキル向上に係る研修の実施

イ 感染症予防出前講座の実施

流行の有無に関わらず、通年で随時対応

環境衛生課

1 食品衛生の推進

食品による健康被害の発生を防止するため、営業施設に対する監視指導、HACCP の概念に基づく衛生管理の普及、適切な相談対応等を実施

(1) 「岩手県食品衛生監視指導計画」に基づく監視指導

立入検査の実施（年度計画 7,793 件）、収去検査の実施、一斉取締等の実施（夏季、年末等）、違反等発見時の改善指導

(2) HACCP の制度化に向けた衛生管理の普及促進

食品関係講習会における普及啓発、立入検査時等の個別指導、HACCP ワークショップの開催（飲食店、販売業、製造業各 1 回）

※HACCP (Hazard Analysis Critical Control Point ; 危害分析重要管理点) とは、食品の製造工程中で、食品事故の原因となるような危険なところをあらかじめ分析し、特に重要な点を重点的に衛生管理する方法

(3) 食品に関する相談や苦情に対する適切な対応

営業施設相談対応、食品表示相談対応、苦情等発生時の現地調査と改善指導

2 狂犬病予防（動物愛護管理）の推進

愛玩動物の適正飼養と動物愛護思想の普及のため、関係団体等との連携強化、適正飼養の普及啓発、動物取扱業者に対する監視指導等を実施

(1) 市町・獣医師会等との連携推進

担当者会議開催による意見交換、情報共有（管内で計 3 回開催予定）

(2) 終生飼養や愛護動物に関する普及啓発

動物愛護週間(9月)行事における普及啓発、保健所が動物を譲渡する際の講習の実施、動物愛護団体との定期譲渡会の開催

(3) 「第2次岩手県動物愛護管理推進計画」に基づく動物取扱業者に対する監視指導

立入検査の実施（年度計画 73 件）、動物取扱責任者研修会の開催、違反等発見時の改善指導

3 薬事衛生の推進

医薬品等の適正使用を確保し、これらによる健康被害の発生を未然に防止するため、薬局等の監視指導、事業者における自主管理体制の充実強化、薬物乱用防止対策等を実施

(1) 監視計画に基づく薬局、医薬品販売業者等に対する監視指導
立入検査の実施（年度計画 435 件）、違反等発見時の改善指導

(2) 事業者の自主管理体制の充実強化の支援
立入検査時の個別指導、関係講習会、会合等における啓発指導

(3) 薬物乱用防止対策の実施
「ダメ。ゼッタイ。普及運動（国連支援募金含む）」、「麻薬覚醒剤乱用防止運動」、「不正大麻、けし撲滅運動」等の機会を捉え、薬物乱用防止指導員の協力を得て住民に対する啓発活動を実施

4 献血の推進

医療機関に安定的に血液を供給する輸血用の血液を十分に確保するため、献血目標の達成に向けた取組を推進

(1) 「岩手県献血推進計画」に定める献血目標達成に向けた取組
管内担当者会議の開催、高等学校を訪問しての協力依頼（文化祭での展示等を含む。）、関係者間の連絡調整

5 生活衛生の推進

衛生的な生活環境を確保し、これらによる健康被害の発生を未然に防止するため、生活衛生関係営業施設等の監視指導、特にも入浴施設に対する衛生対策の徹底及び水道水の安全性確保を実施

(1) 生活衛生営業施設等への監視指導
監視計画に基づき、旅館、公衆浴場、理美容所、クリーニング所等に対して計画的に立入検査を行い、営業実態の把握に努め衛生管理の徹底を指導

(2) 入浴施設に対する衛生対策の実施
一般的な衛生対策に加え、近年問題となっているレジオネラ属菌の自主検査及び防除対策の徹底を指導

(3) 水道水の安全性の確保
水道施設における水質検査の実施及び日常点検の状況等を確認し、適切な維持管理を指導

